

発議第1号

令和4年3月8日

小国町議会議長 松崎 俊一 様

提出者 小国町議会議員 江藤理一郎

賛成者 小国町議会議員 久野 達也

新型コロナウイルス感染症対策に対する要望書

上記の議案を、別紙のとおり地方自治法第112条及び小国町議会会議規則第14条第2項の規定により提出します。

(提案理由)

2月11日に町内で初めてのクラスターが障がい者支援施設で発生したことを受け、このような大規模感染を起こさないようしっかりと原因を究明し、早期に情報収集ができる体制づくりと感染拡大防止に努め、住民が安心して暮らせる町づくりを実践するため

新型コロナウイルス感染症対策に対する要望書

新型コロナウイルス感染症対策については、これまで感染拡大防止と地域経済再生の両立に向け、当町においても対策予算の増補や体制強化等を行い対応してきた。また、議会としても共同歩調を取りながら議会一丸となって感染拡大防止と住民生活や地域経済の支援に努めてきた。

しかし、新型コロナウイルスの第6波においては特に感染力が強いとされているオミクロン株が猛威を振るい、今年に入り当町においても感染が急拡大し、2月11日には町内の障がい者支援施設で94人が陽性というクラスターが起き、福祉や教育分野そして商業分野にまで影響が及んだ。

これらの事柄に対し、町執行部は今回の感染拡大の原因等を調査し、また町としての対応は適切だったのかをしっかりと検証するとともに、今後このような大規模な感染拡大を起こさない為にも国・県と連携を図り対策を講じるなど住民が安心して暮らせる町づくりに努めるよう強く要望する。

令和4年3月8日

小 国 町 議 会